

《履修上の留意事項》面接授業と遠隔授業の併用実施

《担当者名》高橋 由紀

【概 要】

利用者の生活の質の向上にむけて、生活上の課題を把握し、それを解決していくために必要な介護のあり方を個別に考察し計画を立て、的確な情報収集やアセスメントの必要性を理解する。

【学習目標】

- 1 既存の社会資源を理解し、それを活かした課題を立てることができる。
- 2 利用者を主体とした介護計画を立案できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション	評価方法などの説明。 介護過程論 I 振り返り	高橋
2	アセスメント⑥	利用者の能力など、どのような視点で捉えるか学ぶ	高橋
3	アセスメント⑦	課題とは何なのか、対象者個別の課題とはどのようなもの学ぶ	高橋
4	アセスメント：事例検討①	個人で事例のアセスメントを行う	高橋
5	アセスメント：事例検討②	個人のアセスメントを基にGWを行い、様々な視点について学ぶ	高橋
6	支援の三つの視点	自立支援、安全と安心、尊厳の保持について学ぶ	高橋
7	人間関係形成の必要性について	自己理解・他者理解について学び、信頼関係を形成することの重要性を理解する	高橋
8	障がい者の支援①	視聴覚教材から障がい者の生活背景、取り巻く制度について学ぶ	高橋
9	障がい者の支援②	障がいについて、当事者や支援者の受容の背景を学ぶ	高橋
10	障がい者の支援③	現在の社会で障がい者と共に生活する現状について学ぶ	高橋
11	高齢者の現状と支援について①	高齢者の生きてきた時代の生活背景についての理解する	高橋
12	高齢者の現状と支援について②	高齢社会における諸問題について学ぶ	高橋
13	高齢者の現状と支援について③	認知症の理解	高橋
14	高齢者の現状と支援について④	地域で支えるケアについて学ぶ	高橋
15	援助技術としてのコミュニケーション①	コミュニケーション方法について理解する	高橋
16	援助技術としてのコミュニケーション②	コミュニケーション方法について理解する	高橋
17	事実のと捉え方①	情報収集の際、どのように事実を捉えるか、客観的把握の理解する。どのように記録するのか、記録の仕方を理解する。支援者が把握すべき利用者の能力について理解する	高橋
18	事実のと捉え方②	情報収集の際、どのように事実を捉えるか、客観的把握の理解する。どのように記録するのか、記録の仕方を理解する。支援者が把握すべき利用者の能力について理解する	高橋
19	事実の捉え方③	情報収集の際、どのように事実を捉えるか、客観的把握の理解。どのように記録するのか、記録の仕方を理解する。支援者が把握すべき利用者の能力について理解する	高橋
20	事例検討（グループ）①	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、グル	高橋

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
		ープでアセスメントを行い、課題の作成。発表、検討をする。	
21	事例検討（グループ）②	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、グループでアセスメントを行い、課題の作成。発表、検討をする。	高橋
22	事例検討（グループ）③	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、グループでアセスメントを行い、課題の作成。発表、検討をする。	高橋
23	事例検討（グループ）④	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、グループでアセスメントを行い、課題の作成。発表、検討をする。	高橋
24	事例検討（グループ）⑤	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、グループでアセスメントを行い、課題の作成。発表、検討をする。	高橋
25	事例検討（個人）①	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、個人でアセスメントを行い、課題を作成。発表、検討をする。	高橋
26	事例検討（個人）②	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、個人でアセスメントを行い、課題を作成。発表、検討をする。	高橋
27	事例検討（個人）③	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、個人でアセスメントを行い、課題を作成。発表、検討をする。	高橋
28	事例検討（個人）④	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、個人でアセスメントを行い、課題を作成。発表、検討をする。	高橋
29	事例検討（個人）⑤	事例を基に情報収集を行う。把握した情報から、個人でアセスメントを行い、課題を作成。発表、検討をする。	高橋
30	まとめ	介護過程論Ⅱの振り返り、介護過程論Ⅲにむけて	高橋

【評価方法】

定期試験50% 発表30% 提出物20%

【備考】

教科書：介護福祉士養成講座編集委員会編『最新・介護福祉士養成講座9 介護過程』中央法規 2019

その他：この科目は介護福祉士国家試験受験資格取得のための領域「介護」の教育内容の「介護過程」に該当する。

【学習の準備】

授業終了時に提示する課題のレポートを作成すること。(30分)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,1,3

【実務経験】

介護福祉士

【実務経験を活かした教育内容】

臨床および地域での介護分野の専門職としての実務経験を活かし、実践教育を行う。